

各 位

緊急なお願い

100周年記念事業計画急遽見直し!

「東日本大震災」私たちに今、出来る支援は…
皆様の募金の中から、被災地への想いを義援金として使わせてください。



去る、3月11日に発生した「東日本大震災」は未曾有の壊滅的な被害を引き起こしました。この緊急事態にどう対応すべきかについて、協賛会役員会を急遽開催し協議いたしました。復旧には相当の時間を要するものと思慮される中、来年の創立100周年記念事業の延期も含めて検討させていただきましたが、100年に一度の大きな節目でもあり、記念事業については計画通りに進めさせていただくことに致しました。

しかし、記念事業計画等を縮小してでも今、我々に出来る支援を緊急にすべきだとの意見が強く、皆様の浄財募金の中から2割ないし3割程度を「災害義援金」として寄付をさせていただくことに決定させていただいた次第です。輔仁会々員及び関係者の皆様には、この趣旨ご理解のうえ募金活動について特段のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

なお、輔仁会関係者並びに被災されました方々には、衷心よりお見舞い申し上げますと共に、一日も早く復興されますことを心より祈念いたします。

平成23年4月

北海道札幌西高等学校創立100周年・
定時制90周年記念事業協賛会会長
上 野 了(西高11期)

「やることはやる」 「やるときはやる」 「やれるだけやる」

— 西高実行精神 —